

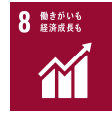
財務部長目標（令和7年度組織目標）

● 財務部長 新井 猛（あらい たけし）



● 業務をもって貢献しているSDGsの主なゴール

- 8 働きがいも経済成長も
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 16 平和と公正をすべての人に



● 財務部の仕事

財務部は、財政課、管財課、市民税課、資産税課、収税課の5課で構成され、予算編成、市有財産の管理、市税の賦課徴収などを主な仕事としています。

● 財務部の目標

総合計画、実施計画の実現に向けた予算編成を行うとともに、市税の適正な課税と、収納率の維持向上に努め、持続可能な財政運営を行います。また、市庁舎の安全な管理・運営に努めます。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	健全で持続可能な財政運営	総合計画の実現に向けた効果的な財源配分を行うとともに、中核市への移行など中長期的な課題にも取り組むため、将来を見据えた持続可能な財政運営に努めます。	各種財政指標の数値を適正な範囲に維持します。	将来負担比率など、国の定める基準値以下の適正値を維持しています。
2	適正な課税と収納率の維持向上	適正で公平な課税をすすめるとともに、効率的で効果的な納付勧奨や滞納整理をすすめる、収納率の維持向上により、安定的な市税収入の確保に努めます。	以下の区分ごとに、それぞれに掲げる収納率を目指します。 市税収納率 現年課税分 99.2% 滞納繰越分 46.6% 合計 98.4% 国保税収納率 現年課税分 95.1% 滞納繰越分 41.6% 合計 85.2%	市税収納率（3月末現在） 現年課税分 96.4% 滞納繰越分 51.8% 合計 95.9% 国保税収納率（3月末現在） 現年課税分 89.5% 滞納繰越分 34.0% 合計 84.1% ※現年課税分は出納閉鎖（5月31日）をもって確定します。
3	市庁舎施設整備事業（市庁舎基幹設備改修工事）	市庁舎の空調を中心とした設備の老朽化に対応するため、令和8年度まで継続的に基幹設備の改修工事を施工し、環境負荷の低減や利便性、快適性の向上に資する設備に更新するとともに、市庁舎の長寿命化を図ります。	市庁舎の機能を確保しながら、安全で円滑に施工します。	安全管理を徹底しながら、庁舎機能を維持した施工を行い、本年度実施予定分の工事を完了した。